

■ 議題1のテーマ「これからの自然科学系研究者にとって、市民意識を捉えることは重要か。そもそも、市民意識は捉えられるのか。」という問いについて、お考えをお示してください。

1) 扱っている研究テーマが、産業応用や社会実装につながる道筋がたっている段階であれば、重要と思われます。そうした段階であれば市民の意見も明確化しやすいですし、研究者の方々も市民の理解の内実、期待・懸念の所在に関心があると思われるからです。個別のトピックで都度（アドホックな）調査をして確認するだけではなく、技術に対する市民意識の傾向や時系列変化についての研究蓄積がありますので、そうした「共通しやすいメカニズム」を共有するのも有効かと思います。

2) そもそも市民意識は捉えられるかという問いについては、限定的であるものの捉えられるという立場です。数千人規模の質問紙調査であれば、意見の分布を可視化できますし、（特定の属性に絞った）数名のグループ・インタビュー等であれば、特定の主張がどのようなロジックや背景知識、イメージから出てくるのかを深掘りすることができます。いずれにしても、「1つの市民意識」を探すのではなく、多様性を見ることが主眼だという心構えを持つと多くの情報を得られると考えています。